

Health for All: Time for Action
From Youth Awareness
to Hopeful Futures

2025. **8/24** (sun)

13:00 - 16:45

中高生、大学生、大学院生対象（社会人歓迎）

ハイブリッド形式（オンライン & 対面）

online: Zoom conference

in-person: 国際健康開発センター
（IHDセンター）ビル 9F



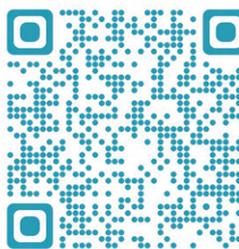
兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号

岩屋（阪神電鉄）徒歩約10分 / 県立美術館前（バス）徒歩で約1分

WKC
2025
Forum

Register here

Until 8/21



Instagram



@WKCFORUM



WHO健康開発総合研究センター（WHO神戸センター：WKC）

主催のもと、大学生により運営されているフォーラムです。

本年度は「Health for All（すべての人に健康を）」をテーマに掲げ、誰もが等しく健康を享受できる「希望ある未来」を共に描くための第一歩となることを目指します。

PROGRAM

13:00 **Opening**

13:15 **Keynote Speech**

Every Life Matters: The Path to Peace and Health

医療の現場から世界の政策まで動かしてきた國井先生に、私たちの未来にとって“Health for All”がなぜ重要なのかを伺います。



公益社団法人
グローバルヘルス
技術振興基金
CEO

國井 修 先生

14:15 **Breakout Session**

Connecting yourself and the world ~健康の公平性を見つめる~

健康に関わるテーマを6つ設定。ファシリテーターがテーマに関するプレゼンを行い、それをもとに参加者と議論を深めます。具体的な健康問題に個々が取り組むための第一歩となるような議論を皆様とともに作り上げます。

1

NCDsと
健康

2

母子保健と
健康

3

感染症と
健康

4

気候変動と
健康

5

人道危機と
健康

6

国際協力と
健康

15:35 **Panel Discussion**

From awareness to action: building hope in a turbulent world

提言書の内容に触れながら、ファシリテーターのもと、学生とグローバルヘルスの専門家による議論を行います。



WHO西太平洋地域事務局
精神保健・薬物使用
ユニット調整官

堤 敦朗 先生



大阪大学大学院
医学系研究科保健学専攻
社会医学行動科学
講座教授

白井 ころろ 先生

16:25 **Handover Ceremony**

フォーラム運営・サマースクールに関わった人々が全員で考えた健康の未来の姿をまとめた提言書をグローバルリーダーへ届けます。

16:45 **Closing**

専門家の先生からフォーラムを総括するコメントをいただきます。



大阪大学
名誉教授
日本WHO協会
理事長

中村 安秀 先生



東京大学大学院
医学系研究科
国際保健政策学
教授

橋爪 真弘 先生 (順不同)

